



## 運はコントロールできる！

先日の生徒集会でお話した内容の一部を紹介します。

### 「縁と運とちょっとの努力で…」

先日、ある新聞のコラムに興味深い記事がありました。「**気分と運は比例する**」というのです。一日の始まりの気分がその日の「運」に影響を及ぼしているそうです。

世の中には「運」のいい人と悪い人がいますが、なぜそんな違いが出るのかを考えることは少ないと思います。運が悪い時は、「たまたまツキがなかった」と簡単に片づけたり、うまくいったときは「たまたま運が良かった」とこれも簡単に済ませたり…。でも、「運」はそんな単純に「たまたま」の連続で良くなったり悪くなったりするものではなく、なんと、自分が無意識にコントロールしているそうです。つまり、**「運」は自分で良くすることができる**のです。

まず、朝起きた時に気分がいいか悪い、次に、その日に起きた出来事に対して気分がいいか悪い、そして、眠るときに気分がいいか悪い、ここに「運」をコントロールする鍵があります。気分が悪い時は、まさに「運」が離れようとしている瞬間です。気分と運は比例しますから、機嫌よく振舞ってください。意図的に「楽しいなあ」と微笑むと離れかけた「運」が戻ってきます。

次に、運をよくするためには**「縁」をよくすること**です。そのために**常日頃から、キレイな言葉を使う**と良いそうです。言葉には二つの矢があり、一つは相手に刺さり、もう一つは自分に刺さります。悪口などの汚い言葉を吐き出すと自分も苦しみます。称賛、感謝、いたわり、優しさなどのキレイな言葉は自分も明るくなります。明るい人のところには良い人が集まり、「縁」が良くなるのです。

そして、「**ちょっとの努力**」ですが、例えば、重い荷物を持っている人を手伝ってあげたり、汚れているところをさりげなく掃除したりするなど、**周りの人が喜ぶことを、自分も喜んでできるか**どうかです。周りの人の良い気分が自分にも伝わって、なんか気分良くなるものです。

こんな風に「**縁と運とちょっとの努力**」を積み上げることで簡単に**「運」をコントロールできる**生き方を手に入れられるとしたら、すごいと思いませんか。

普段から自分の気分を下げない努力をすることが肝心です。特に目覚めたとき、気分が下がっている朝は勝負です。その時、どうテンションを上げるか！「よし、きたあ！」と覚悟を決められる人に「運」はいつも味方してくれます。

「運を天に任せる。」「勝負は時の運。」というように運は人の力ではどうすることもできないと捉えがちですが、確かに、常に強運の人もいるように思います。意識的に運を引き付けている人は、まさに、「運も実力の内」と言えるでしょう。そういえば、大谷翔平選手の「ゴミ拾い」は有名です。彼は、高校生の頃にはすでにゴミ拾いを「運を呼ぶための行動」として位置づけていたそうです。実力者は運まで味方につけていますね。我々も考え方や行動を少し意識すれば強運の人になれるかもしれません。

